

鯨城ニュース

第 28 号

平成27年7月発行

特集 新区会長による運営方針・行事活動状況について

鯨城会ホームページアドレス <http://www.kojoyokai.net/>

発行／名古屋市高年大学鯨城会
編集／広報委員会

名古屋市高年大学鯨城学園

[27 年度運営のモットー]

☆区会を中心に、魅力ある鯨城会に☆

[27 年度運営方針]

1. 学園設立の趣旨を再確認し、卒業後は地域への積極的な活動を展開。
2. 会員から信頼される鯨城会、市民より評価される社会貢献活動の実施。
3. 各事業計画は会員のニーズ・社会変化を取り入れ、より充実した内容で実施。
4. 各区会と連携を強化し、諸活動への積極的参加を目指す。
5. 学園、社会福祉協議会、名古屋市と定期的な会合を持ち、相互の意思疎通を図り、連携を密にした積極的な協力体制を築く。
6. 地域ミーティングや区会活動説明会へ積極的に参加し、入会率のアップを目指す。

[27 年度事業計画]

1. 鯨城ニュース、年 2 回の発行
2. 鯨城会ホームページ内容の充実と、情報伝達の迅速化
3. 公開講演会、年 2 回の開催
4. 鯨城 OB 文化祭、年 1 回の開催
5. 鯨城会・区会・学園・学生会が一体となった社会奉仕活動の実施
6. クリーンキャンペーン {鶴舞公園、堀川大作戦} の実施
7. 図書室ボランティア運営の管理
8. グラウンドゴルフ交歓会、年 1 回の開催
9. 区会社会奉仕活動連絡協議会の開催
10. その他事項の取り組み
 - ・ 在校生の各区会行事等への参加促進を学園と連絡調整
 - ・ 地域ミーティング、年 3 回の実施 {1 年生 2 回、2 年生 1 回}
 - ・ 学園設立 30 周年記念式典への参加

平成 27 年度 鯨城会活動計画

鯨城会会長 河 合 世輝代

平成 26 年 4 月、鯨城会会長に就任させて頂きました河合でございます。

鯨城会発足以来、初めての女性会長との事で注目や期待を受け、緊張の中 27 年度も引き続き会長を務めさせて頂く事となり責任の重さを痛感しております。鯨城会が益々発展するよう女性ならではの優しさや思いやりの心で、全力を尽くす所存でございます。また、平成 27 年度も多くの会員の方をお迎えし、心強く思うのと同時に感謝し歓迎させていただきます。



さて、皆様もご存知の通り鯨城学園も一昨年より大きく変化し、授業料・クラス数・学生数の見直し等が行われ、学生数については 568 名から 760 名の定員となり、鯨城会からは講師や学園サポートの派遣をさせていただいております。また、来年の 3 月には学園設立 30 周年にあたり、記念式典の開催も計画でございます。

こうした事を踏まえて、27 年度の活動計画では各区会との信頼関係、連帯感を密に地域活動の充実に図り、学園や学生会と意思疎通を図り皆様の理解を深める努力をして行きたいと思っております。27 年度は歴史的にも変革の年になる事と想定されます。会員の皆様の一層のご支援とご協力を宜しくお願い申し上げます。

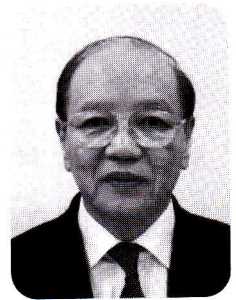
目 次

表紙 新しい街（徳重駅周辺）	
平成 27 年度 鯨城会活動計画	1
27 年度運営のモットー・運営方針・事業計画	2
鯨城会に期待すること	3
副学長挨拶	4
鯨城学園便り	5
鯨城会役員・監事・代議員（区会会長）・鯨城会幹事各名簿	6
新役員紹介と活動目標	7
平成 26 年度名古屋市高年大学鯨城会決算書	9
平成 27 年度名古屋市高年大学鯨城会収支予算書	10
特集 新区会長による運営方針・行事活動状況について	11
鯨城会一年を振り返って	19
学生協議会ニュース	20
ボランティア活動を振り返って	21
第 13 回グラウンド・ゴルフ交歓会成績表、区会活動	22
第 5 回 OB 文化祭を終えて、第 31 回公開講演会	23
ユネスコ世界会議併設イベント鯨城会出展	24
平成 27 年度各区会展示会予定	25
表紙説明・編集後記	26
裏表紙 27 年度鯨城会行事	

鯨城会に期待すること

社会福祉法人名古屋市社会福祉協議会 会長 河内 尚 明

鯨城会の皆様には、日頃から鯨城学園にご理解とご支援をいただき、深く感謝申し上げます。平成 26 年度から大きな変革期を迎えた学園ですが、今年も第 30 期の新入生を無事迎え入れることができました。鯨城会の皆様には、より魅力的な学園となるよう、卒業生として学園の内情を熟知し、かつ一步離れた立場から学園を見て、忌憚のないアドバイスをいただきたいと思います。同時に、在学生の後輩にも、2 年間の学生生活を送った皆様だからこそ伝えられるアドバイスや、経験を活かしたサポートをお願いいたします。

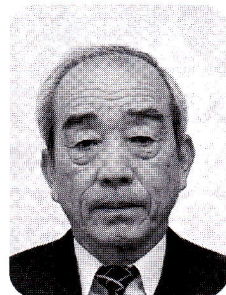


さて、本会では、名古屋市と一体的に「なごやか地域福祉 2015」を策定しました。地域福祉の目指すべき方向性を示した計画で、主に市内で実施されているユニークな活動が数多く掲載されています。皆様の中にも、実際関わっていたり、見聞きしたことがある活動が掲載されているかもしれません。市政アンケート（平成 25 年度）では、「自分の住んでいる地域の人と人とのつながりやまとまりが薄れてきている」と感じている方が 7 割近くにのぼりました。つながりが薄れることで、孤立死や貧困、虐待など、人の生命を脅かす問題が、私たちの身近で生じています。これらの問題に対し、一人ひとりの出来ることは小さいかもしれませんが、しかし、近所の方と挨拶を交わしたり、地域の行事に参加したりという日常的な営みが、地域のつながりをつくり、住み良い地域づくりへの大きな一歩になります。「なごやか地域福祉 2015」は、各区役所、区社協で手にすることができます。また、本会ホームページにも掲載していますので、是非一度ご覧ください。

鯨城学園が開学した昭和 61 年の名古屋市の高齢化率は 9%でしたが、現在では 23%を超え、市民のほぼ 4 人に 1 人が 65 歳以上という状況に変わってきました。しかし、平成 26 年度の学生募集では、複数の専攻で定員を下回り、100 名を超える欠員という厳しい結果となりました。卒業生の皆様が伝える学園の「楽しさ」や「学んだこと」、「得たもの」などの口コミは、何よりの PR になると思います。ぜひご家族やご友人にお伝えいただき、一人でも多くの方が学園に入学していただけるようご協力をお願いするとともに、皆様のより一層のご活躍を期待しております。

平成 27 年度の出発にあたって

名古屋市高年大学鯉城学園 副学長 百合草 信 夫



鯉城会の皆様には、日頃より学園にご理解と温かいご支援を賜り感謝申し上げます。学園運営においても、図書ボランティア、地域ミーティング、学園サポーター並びに講座講師をお願い申し上げ、運営をお支えいただいておりますことに重ねて感謝申し上げます。また、鯉城会の皆様が、それぞれの立場から地域活動にお取り組みいただくとともに、多岐に亘る活動をご継続されておりますことに敬意を表します。

本年度は、鯉城学園創立 30 年という記念すべき年を迎えます。現在までの卒業生は、昨年度ご卒業された 28 期生の皆様を加え 10,497 名となり、歴史の重みを感じるとともに鯉城学園が果たしてきました役割の大きさを改めて感ずる次第です。30 周年記念式典は、平成 28 年 3 月 29 日（火）午後名古屋市公会堂で実施する計画で進めております。詳細が決定しましたら、改めて皆様にご報告申し上げます。

本年度は、昨年度から始まった新しい運営体制の完成年度を迎えました。運営体制が大きく変化する中で、関係各位のご協力も得て修正を加えながら学園の運営方法に目処が立ち、在学生在が円滑な学園生活を過ごすことができる体制が整ったところです。

4 月 14 日（火）には、30 期生 620 名をお迎えし入学式が行なわれました。昨年、今年と入学希望者が大幅に減少し定員を確保できない事態が続いています。今年度募集にあたり、従来の広報に加えて、新聞広告、地下鉄御器所駅出入口広報板開設、市発行の高齢者向け情報誌・中日新聞発行の高齢者向け情報誌・老人クラブ機関紙に情報を掲載、メーテレ・東海ラジオで放送するなど広報に力を入れてきました。募集段階では 638 名のご応募があり 3 つの専攻が定員を上回り抽選となりました。追加募集を行い、106 名のご応募がありましたが 5 つの専攻で定員を満たすことができず、その後、辞退者も出て 7 つの専攻で入学者の欠員が生じました。また、チャレンジ枠の出願者も全体で 9 名と大幅に減少し、複数回出願し当選を待っている方が大変少ない状況となっています。今年の募集状況は、鯉城学園がこれまで経験したことがない厳しい事態となりました。

各専攻の入学者は下の表のとおりです。

専攻	環境	国際	健康	生活	福祉	園芸	陶芸	美術	地域	文化
定員(名)	48	96	96	96	96	48	40	48	96	96
入学者(名)	17	96	86	87	35	48	36	48	94	73

次年度に向け、本年度の状況分析を踏まえ、募集方法、広報の更なる拡大等について様々な角度から検討し、応募者増に向けた取り組みを早い時期から実施して行く所存です。

鯉城会の皆様には、学園を更に充実させるため貴重なご意見をいただければ幸いです。今後とも、絶大なるご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成 27 年度主な事業等について

名古屋市高年大学鯨城学園 事務長 渡 邊 文 邦

昨年度は第3期指定管理（26年度～29年度）の指定を受けた最初の年度となり、抜本的見直しを前提とした新たな運営体制によりスタートしました。定員の拡大、授業料の改定を始めとし、組織、人員、カリキュラム、学園行事等、今までにない新たな対応を迫られた年度となりました。鯨城会の皆様の多大なご支援・ご協力を始め、関係各位のご尽力により、当初年度を運営することができました。改めまして厚くお礼申し上げます。

既に、新年度に入り1学期がスタートしておりますが、学園の今年度の主な事業等についてその概要をご紹介します。

(1) 講座・講師の充実

講師の確保を図るため、昨年度設置した鯨城会、名古屋市立大学、日本福祉大学を構成員とする「カリキュラム編成委員会」を引き続き運営します。学園として重要なカリキュラムの編成や講師の招聘に、学務主任を始めとし一層の充実を図ります。委員会開催は11月頃を予定しています。

(2) 社会的活動関連講座等

各学年全員で受講する共通講座として「地域活動学習講座」を、地域活動についての知識と参加への意欲を醸成していただくため、今年度各学年8講座程度実施いたします。

また、「地域ミーティング」は、鯨城会の皆様の多大なご協力のもと、今年で4年目を迎えます。その都度、関係者からのご意見をもとに開催時期・方法等について修正や調整を行ってまいりましたが、鯨城学園の特色ある事業として充実を図りつつ継続してまいります。

(3) 卒業生の学園運営への参加

鯨城会のご協力のもと、豊富な経験を持つ卒業生を「学園サポーター」として引き続きお願いいたします。講座の準備業務等、水曜日と金曜日の講座開講日に従事していただきます。

(4) 公開講座

7月17日（金）、12月21日（月）、28年3月11日（金）の3回実施します。魅力ある講座を準備しますので、友人・知人お誘いあわせ多くの鯨城会の皆様のご参加をお待ちしています。

(5) 納涼健康講座（イキイキ健康・いきいき長寿）

恒例となりました夏季の講座です。今年度も7月下旬～8月上旬に5回開催します。健康の維持・増進に関する様々な側面からの講座です。暑い時期ですが是非お越しください。

(6) 体育祭等

体育祭を10月9日（金）稲永スポセンにて、修学旅行を10月21日（水）～10月30日（金）奈良方面へ、文化祭を11月19日（木）～21日（土）に実施いたします。

(7) 体験専門講座

一般市民の方に学園の専門講座を体験していただき、学園についての理解と出願意欲の向上に資するため開設します。各専攻ごと時期は調整中ですが、土、日曜日の開設を予定しています。

(8) 鯨城学園30周年記念行事

記念式典を平成28年3月29日（火）市公会堂にて予定しています。他行事の詳細は未定ですが、明らかになり次第お知らせいたします。

※平成26年度末人事異動

学務主任（健康専攻）	退職	岡田 修	新任	汐崎 利勝
学務主任（地域専攻）	退職	加藤 英治	新任	朝倉 隆司

平成 27 年度 鯨城会役員・監事名簿

役 職	期・学科	氏 名	区会
会 長	25・文化A	河合世輝代	中村
副会長	27・国際	加藤 守男	守山
副会長	26・文化B	稲生 雅子	熱田
総務委員長	26・園芸	中西三千人	中川
会計委員長	27・地域	平野 賢一	中
ホームページ 担当	26・地域	中村さよ子	中
図書室運営 委員長	25・地域	小田 宏企	瑞穂

役 職	期・学科	氏 名	区会
広報委員長	27・地域	橘田 正紀	中村
行事委員長	27・環境	木下 英一	名東
社会奉仕活動 委員長	26・環境	飯野 弘	港
区会活動 委員長	27・環境	尾畑 孝	天白
顧問 監事	26・陶芸	石川 眞	昭和
監事	26・健康	安達ひろ子	南

(社奉に所属)

平成 27 年度 代議員 (区会会長) 名簿

区会	期・学科	氏 名
千種	26・地域	大畠 啓三
東	26・福祉	藤井 幸男
北	24・生活A	水谷 元雄
西	26・文化B	岩尾 秀樹
中村	26・生活B	富田 友子
中	27・文化A	森 晃
昭和	27・地域	山影 雅広
瑞穂	27・園芸	酒井 清夫

区会	期・学科	氏 名
熱田	26・文化A	高木 治夫
中川	26・環境	奥村 幸英
港	27・健康	武藤 弘
南	26・福祉	柴山 眞澄
守山	26・国際	中村 正幸
緑	26・地域	山本 捷一
名東	26・陶芸	奥田 忍
天白	27・環境	水野 寛美

平成 27 年度 鯨城会幹事名簿

所属部署	期・学科	氏 名	区会
総務委員	26・国際	岡田 治子	東
〃 (副)	28・国際	河合 保	中村
〃	28・地域	西前 光子	守山
会計委員(副)	28・生活A	乾 登代子	千種
広報委員(副)	28・生活A	小田由美子	瑞穂
〃	28・陶芸	平澤 文夫	西
〃	26・健康	林 治子	東
行事委員(副)	27・地域	浅野 孝治	千種
〃	28・国際	佐藤 美晴	名東
〃	27・園芸	増原 作亮	緑
〃	28・国際	荒川萬里子	中
〃	27・健康	中道 順子	瑞穂

所属部署	期・学科	氏 名	区会
行事委員	28・生活A	加藤 宗一	南
社会奉仕活動 委員(副)	27・園芸	坂倉 健男	昭和
〃	27・陶芸	小川 功雄	北
〃	27・園芸	稲垣エミ子	北
〃	28・生活B	藪本きよみ	天白
〃	28・国際	山田 茂樹	昭和
〃	28・美術	渡部 保男	港
区会活動委員	27・福祉	岡田みち子	南
〃 (副)	27・文化B	林 澄子	中川
〃	27・国際	櫛田 甫	西
〃	27・園芸	粉川 和幸	熱田
〃	26・文化B	大島 勝	緑

新役員紹介と活動目標

「副会長に就任して」

副会長 加藤 守 男

この度、鯨城会副会長に就任しました、守山鯨城会（27期国際）の加藤です。昨年幹事として社会奉仕活動委員会で多くの経験をさせて頂きました。27年度は鯨城会も30周年を迎えます、これを機に学園、鯨城会の新たな発展を願います。地域と共に各区会の活性、生きがいづくり、生涯学習の場として魅力のある鯨城会を作っていきたいと思えます。

昨年ユネスコ世界会議に合わせESD（持続可能な開発のための教育）イベントに鯨城会も出展しました。各区会が行っている活動がESDそのものであると知る事が出来、「共に生きる未来の子供たちの為に」私たちは楽しく、無理なく、元気に邁進したいとおもいます。

どうか皆様ご協力のほど宜しくお願い致します。

「副会長に就任して」

副会長 稲 生 雅 子

このたび、副会長をお引き受けする事になりました26期、文化Bの稲生雅子でございます。

私、熱田から地域幹事として昨年鯨城会に携わらせていただきました。一年間の勉強不足を反省しつつ不安いっぱいの中での任命に戸惑うばかりです。ですが、残りの一年は気持ちを新たに、学園創立30周年の記念の年での責任を肝に命じ、河合会長初め代議員、幹事の皆様方のご指導を仰ぎ、楽しく活気ある鯨城会の運営と区会とのパイプ役としてのお手伝いをしながら勉強させていただきます。その上で各委員会に協力し、行事の成功のためのお手助けが出来たらと思っております。又、名古屋市を初め、各方面への働きかけや地域ミーティング等を通じて入会率のアップに尽力し、魅力ある鯨城会への改革意欲に燃える会長の足手まといにならぬよう心がけて無事に役目を果たせたらと願っております。どうぞよろしく願い申し上げます。

「総務委員長に就任して」

総務委員長 中 西 三千人

この度、27年度総務委員長を拝命することになりました中川鯨城会所属（26期 園芸）の中西でございます。

幹事1期目は広報委員として活動して参りましたが、2期目の今年は総務委員長として活動することになりました。総務の業務は会議の準備設営、書類の作成、各委員会主催する行事では連携をとりながら支援強化、在校生及び学園との連携等、多岐に亘る業務です。歴代の委員長からの励ましと脅し(?)に戸惑いもありますが縁の下の力持ちとも云える業務を、各委員会の新委員長ならびに総務委員と協力して、変革の時期にあたる鯨城会が、会員及び役員全ての人との絆を大切にして、明るく楽しい会になるようサポートしていきたいと思えますのでご協力よろしく願い致します。

「広報委員長に就任して」

広報委員長 橋 田 正 紀

広報委員長に就任しました中村鯨城会（27期、地域）の橋田正紀です。昨年一年間は同委員として携わり先輩委員長のご指導よろしきを得て、楽しく活動することが出来ました。この経験を生かし私共4人が夫々の持味を生かして、協力し合って任務を果たそうと思えます。

その任務とは、鯨城会が取り組もうとしている計画、取り組中の状況、活動結果の報告を基本として、社会福祉協議会、学園、在校生からのご寄稿をも得て、夫々の「今」を広く皆様にお伝えすることと思っております。

編集にあたっては、広報委員会の諸先輩方が努力された歴代の鯨城ニュースなども参考にしながら、読者の皆様に見やすく、分かり易い紙面になるよう、全員が素人ですが、頑張りたいと思えます。

今年は学園創立30周年、記念行事の計画もお伝え出来ればと思えます。

ご指導ご協力のほどよろしく願い致します。

「行事委員長に就任して」

行事委員長 木下 英一

行事委員長に就任致しました名東鯨友会所属（27期、環境）の木下です。

行事委員会は本年度も、年間2回の公開講演会（7月、12月）と来年2月のOB文化祭を担当致します。そして本年度は特に、鯨城学園の創立30周年記念事業への協賛事業も、実行部隊として当会が担当致します。

行事委員会は私を含めて7名の体制ですが、この7名にて良く相談致し、連絡を密にして、担当業務を楽しく推進致して行きたく思います。又本年度の重点目標としては、公開講演会 及び OB文化祭に関し、更に多くの皆さまに楽しんで戴ける様に、特に学園の現役の学生さんにも、より多くの人達に観て戴ける様に、積極的に呼び掛けて行く所存で有ります。

本年度1年間何卒宜しくお願い申し上げます。

「社会奉仕活動委員長に就任して」

社会奉仕活動委員長 飯野 弘

昨年、第10回役員・幹事合同会議にて、突然27年度・社会奉仕活動委員長に指名されました。社会奉仕活動委員会運営は、正副委員長で運営するとの条件がついたので、お受けすることに致しました。

鯨城会会員の方々は、様々な考え方・価値観や趣味の世界も多岐に亘りますが、その違いを生かしながら柔軟に運営出来たらと思っています。

ボランティア活動も、高齢者の体力に合わせ、どのような活動が出来るのか、経験等の情報を提供して頂きながら、この活動が鯨城会で継続されれば嬉しいかぎりです。

自分自身、社会奉仕活動に対し、まだまだ勉強不足・経験不足ゆえ、先輩方や委員の方々と相談しながら進めてゆきたいと思っております。

一年間皆様の御指導ご支援を賜りますよう、重ねてお願い申し上げます。

「区会活動委員長就任にあたって」

区会活動委員長 尾畑 孝

私尾畑は、此の度鯨城会の区会活動委員長を、拜命し、身が引き締まる思いです。

学園は、27期環境学科、クラブは広報研究です。

区会は、天白区です。

幹事として去年は、広報委員でした。猪飼委員長の下で広報誌の編集のお手伝い多少なりとも出来たかと思っております。区会活動は、初めての事です。

委員会のメイン事業として、グラウンドゴルフの運営がありますが、今年度の開催は、9月の開催1回のみと考えています。又従来個人戦のみでしたが、区対抗戦もおこないます。

より楽しく活気ある大会に成るかを期待しています。

ところで来春29期の方々が卒業されますが、各区会と鯨城会入会70%をめざして、各鯨城会と連携し魅力ある鯨城会に成る様努力して進んでいきます。

さらに皆様の英知を御貸し頂ければ幸いです。

平成 26 年度名古屋市高年大学鯉城会決算書

1. 貸借対照表 (平成 27 年 3 月 31 日現在) (単位: 円)

勘定科目	金額	勘定科目	金額
現金	0	次年度入会金	357,000
銀行普通預金	2,444,163	区会預かり金	714,000
銀行定期預金	1,000,000	学園 30 周年記念事業積立金	1,000,000
		繰越金	1,373,163
合計	3,444,163	合計	3,444,163

2. 収支報告書 (平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日) (単位: 円)

勘定科目		予算額	決算額	差額	摘要
収入の部	繰越金	1,186,609	1,186,609		
	入会金	383,000	379,000	-4,000	379 名
	年会費	1,080,000	1,063,800	-16,200	(3,546 × ¥300) 途中入会者含む
	助成金	342,000	368,438	26,438	高年大学講師料を含む
	雑収入	500	493	-7	
	合計	2,992,109	2,998,340	6,231	
支出の部	総務費	400,000	220,952	-179,048	コピー・パソコン・事務用品等
	広報費	850,000	844,228	-5,772	会誌 2 回発行・HP 管理費等
	行事費	300,000	271,618	-28,382	公開講演会 2 回・OB 文化祭・ESD
	社会奉仕費	250,000	153,371	-96,629	鯉城会主催クリーンキャンペーン
	区会活動費	200,000	135,008	-64,992	グラウンド・ゴルフ開催費
	次期繰越金	992,109	1,373,163	381,054	
	合計	2,992,109	2,998,340	6,231	

* 3 月末の定期預金残高 ¥1,000,000 (学園 30 周年記念事業費用)

平成 27 年 3 月 31 日
 会長 河合 世輝代
 会計委員長 安達 ひろ子

会計監査報告書

会計帳簿等を調査の結果、適正に執行されていることを認めます。

平成 27 年 3 月 31 日
 監査委員 堀場 慶夫
 監査委員 渡辺 京子

平成 27 年度名古屋市高年大学鯉城会収支予算書

(平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)

(単位：円)

科 目	予 算	備 考	前年度実績
【収入の部】			
繰 越 金	1,373,163		1,186,609
入 会 金	353,000	28 期生 353 名×1,000 円	379,000
年 会 費	1,065,000	3550 名×300 円	1,063,800
助 成 金	342,000	学園より	368,438
講 師 派 遣	6,000		
雑 収 入	500	定期預金利息	493
収入の部合計	3,139,663		2,998,340
【支出の部】			
総 務 費	300,000	コピー・パソコン維持費,文具等	220,952
広 報 費	1,000,000		844,228
会誌作成費	900,000	会誌 2 回発行	
H P 管理費	100,000	パソコン管理費研修会ほか	
行 事 費	300,000	講演会謝礼 OB 文化祭	271,618
社会福祉活動費	200,000	クリーンキャンペーン開催費ほか	153,371
区 会 活 動 費	180,000		135,008
次 期 繰 越 金	1,159,663		1,373,163
支出の部合計	3,139,663		2,998,340

(注) 平成 27 年 3 月 31 日現在の学園 30 周年記念事業費用積立金 1,000,000 円



出会いを通して「元気」をみつけられる花水木鯨城会に

—千種区— 花水木鯨城会

会長 大 島 啓 三

私達花水木鯨城会は、今年42名の28期生を迎え、その新しい力に期待するとともに、会としてどう応えていくかを考えなければと思っています。鯨城学園で学ばれたことを胸に、どんなことからでも、花水木鯨城会の活動に参加いただき、毎日の生活に「元気」をみつけていただけの会を目指したいと思っています。

花水木鯨城会の活動の概略です。千種区を7中学校区に分けての地域会の活動は今年で4年目に入ります。地域長さんを中心に、いろんな活動を計画されています。地域会の「顔のみえる範囲」での様々な活動は「出会い」の機会を増やし、健康増進にもなっていると思います。会全体としての行事は年3回の「バス旅行」や秋に行う「趣味の作品展」があります。同好会

も12あり、楽しく活動されています。

社会奉仕活動では「茶屋ヶ坂公園」と「鹿子公園」の清掃活動を、地域会のもちまわりの形で毎月第一と第三日曜日に行い、会の財政を支えています。千種区社会福祉協議会の在宅サービスセンターにおけるデイサービスボランティアは、月曜から金曜まで（祝日も実施）で、現在60名近い会員の参加があります。その他千種児童館でのボランティアなどがあります。

広報委員会から年4回発行する「花水木だより」は行事の連絡・報告の他、様々な企画があり、楽しめる情報誌として、地域会を通して会員の皆様に届けています。

(26期・地域)



何事も、ほどほどに、だいたいがいい

—東区— 東鯨城会

会長 藤 井 幸 男

昨年度に続き今年度も様々な事情で会長を引き受けることになりました。

昨年度は「健康寿命を伸ばし楽しめる鯨城会」の方針を掲げました。今年度は、昨年度方針に加えて、あまり細かな規約・規定等で縛らず、他人に迷惑をかけなければ、利益を上げる会社組織でないで、ほどほどに、だいたい、の気持ちで会員の皆様が気楽に参加出来る会にしたいと思います。

鯨城学園の設立趣旨「生きがいつくりと、地域活動の核となる人材の養成」であるにも関わらず、鯨城会入会率65%程度、クラス、クラブのOB会は80%程度の参加率である、これは2年間培った信頼であるが、鯨城会はクラス、クラブとも知人が一人もいなくて不安の方もあり、また、すぐに役員、ボランティアに参加要請あり、馴染めない等とされています。その

ため、まず、気楽に楽しく参加を全面に出し、敷居を取り払い、ほどほどに、だいたい、で運営していきたいと思っています。

東鯨城会も会員の数は純増すべきですが3年間ほとんど増減はありません、高齢で退会されるのは致し方ありませんが、2、3年で退会される方もあります。年間一度も顔を合わせたことがない方も多数います。とにかく、まず、参加して下さい、参加すれば何かが変わります。最初は敷居が高いかも、誰でも同じです、慣れないと参加しにくいです。

高齢者のキーワードは、健康、生きがいつくりです。そのためには、外出とおしゃべりが一番良いと考えられています。是非、健康寿命を伸ばす意味でも活動に参加して下さい、お待ちしております。

(26期・福祉)



楽しい北鯨城会に

—北区— 北鯨城会

会長 水谷元雄

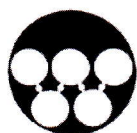
北鯨城会は今年創立25周年になります。諸先輩の皆さんが築かれた区会の歴史・伝統があります、本年度は新会長が決まると期待していたのですが、諸事情で引受けてがなく前年に引き続き大役を引受けることになりました。会員の皆様の暖かいご支援とご協力をよろしく願います。

今年度は28期生15名の新入会員を迎えましたが、退会者も多く252名での船出となりました。変革期の表れか、それとも特別な事情があるかとは思いますが非常に残念な事態と考えていますが、それでも4月初旬の名城公園での北鯨城会一大イベントの「観桜会」には新入会員を含め総会の出席者を上回る175名の会員の皆様が参加され懇親と交流を深めることが出来ました。

区会の活動は「会員相互の自己啓発、互助、親睦並びに地域社会への貢献」を図ることになっ

ています。総務・広報・行事・社会奉仕の各委員会で事業を進めていきたいと思っています。年2回の「北鯨城会だより」の発行、会員相互のつながりを大切にする親睦会、夏秋の見学会、レクレーション、趣味を生かした作品展年2回の実施、地域活動の一環としてクリーンキャンペーン、公園の清掃、花壇の手入れ、区民まつりのボランティアでの駐輪場、場内整理、プチサロンでのチラシの配布、また、マラソンフェスティバルのボランティア等に参加。今まで自分達だけで楽しんでいた活動が目立ち、地域の一部の人から冷ややかな目で見られていた部分を直して、一人でも多くの会員による社会貢献を念頭に活動し、地域から評価される会にしていきたい。会員のみなさんには楽しんで参加いただけたらと思っています。

(24期・生活A)



元気で集い 一步踏み出しましょう

—西区— 西こじょう会

会長 岩尾秀樹

西こじょう会は28期生22名を迎え、232名の会員で27年度がスタートしました。

本年度は鯨城学園30周年の記念すべき年になります。また、西こじょう会も33名で平成3年に創立され25周年を迎えます。

この記念すべき年度に相応しくスローガンを「元気で集い 一步踏み出す 西こじょう会」としました。

学区単位での「交友会」開催による会員間の情報交換および親睦を図る取り組みが既に定着し、さらに昨年度は西区のボランティア連絡協議会に団体登録し、より地域との関わりを深くするための足掛かりを作ることができました。今後はこれらの諸先輩が築いた伝統を大切に受け継ぎながら、更なる素敵なシニアライフを実現化するための取り組みを皆様と一緒に進めていきたいと思っています。

具体的には、計画したボランティア活動・行事・同好会活動を通じた会員相互の交流と親睦を進めると同時に、さらに一步踏み出し、地域で活躍されている他の団体との交流も進めていきたいと思っています。

そのためには西区社会福祉協議会のお力をお借りすることと、役員・幹事だけではなく全会員からのご意見を頂くことから始めていきたいと考え、自由に「集い・語る」ための拠点を準備しました。

毎月1回、西区天神山福祉会館に「花の木サロン」を開設し、この「サロン」での語らいを通じて新たな活動のアイデアが生まれることを期待しています。

皆様の参加・ご協力を宜しく願います。

(26期・文化B)



少し見直して、楽しい中村鯪城会に

—中村区— 中村鯪城会

会長 富田 友子

中村鯪城会の27年度総会は、4月10日、栄アパホテルで開催され、未熟な私が会長に任せられました。身の引き締まる思いです。至らない私ですが、他区の男性会長に引けを取らぬ様、頑張りますので、宜しくお願い致します。

中村鯪城会は古い体質で、従来通り、従来通りで10年続いています。去年は中村区民まつりで、当日の夜の懇親会を中止しました。主婦の立場から、思い切ってやめて良かったと思いましたが、作品展も従来からの飲食の休憩室をやめて、展示場を広くしました。一昨年よりも多くの人に出品して頂きました。

今年は福祉活動を少し見直したいと思います。私達も高齢ですので、ボランティア活動に無理のない様に、又、万が一の事故も考えて行動し

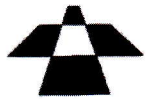
なければと思います。その点、社会福祉協議会を通して申し込まれるボランティアは安心です。今後は福祉活動委員さんとボランティア会員のリーダーさん達と相談して、進めていきます。

今年の方針は「仲良く、楽しい中村鯪城会」を築いていく事です。会員同士の親睦を深める為、初めて地域懇談会を開催します。

行事活動も盛んで、可児のバラ園・岐阜のプラネタリウム・犬山城・明治村・等を企画しています。同好会も絵手紙・パソコン・史跡散策が増えました。

中村鯪城会に入会して良かった。楽しかったと云われる様にしたいです。皆様、どうぞ、御協力下さいます様、宜しくお願い致します。

(26期・生活B)



—中区— 中鯪城会

会長 森 晃

入会率の下がる中18名中16名が入会し、総勢115名で27年度がスタート致しました。私は予期せぬ会長要請に戸惑いを感じながらも皆さんの協力の言質を得、会長職を務めさせて頂くことになりました。

さて新会長としての運営方針と言う事ですが、皆さんは何を求めて鯪城会にお入りになって来るのでしょうか？

私の場合は鯪城の2年間で得た友との絆を深め、又「今日用」「今日行く」の場を求めて入会させて頂きました。決してボランティアをしようと思って入ったわけではありません。中鯪城会には「つくも」の喫茶サービスをはじめ社会見学・美化清掃・講演会・作品展の開催、そ

凡事励行

して五つの同好会活動等を通じ「今日用」「今日行く」の機会を沢山作って頂き楽しく参加させて頂いています。結果としてボランティア活動にも参加させて頂いていると言う事になっています。

本年度も先輩の皆様が積み上げてきた素晴らしい計画を踏襲させて頂きますが、この事自体を確実に遂行していく事も大変な作業かと思っています。1年1年で繋いでいく鯪城会、特に新しい事をするわけでは有りませんがごく当たり前のことを当たり前に実行していく、又次の代に確実につないでいくのが私の役目だと思っています。

(27期・文化A)



昭和美漁会

「ATM」な区会を目指して

会長 山 影 雅 広

「ATM」、銀行の自動現金預入払出機ではありません。「明るく、楽しく、前向きに」をアルファベットにしてその頭文字を取って合わせたものです。

三年前だれ一人として知人の居ない鯨城学園に入学し、ここで上手くやって行けるのだろうか、一年前に昭和美漁会に入会した時も同じ思いが脳裏を掠めました。しかし、今は鯨城学園で、昭和美漁会で得た素晴らしい仲間や先輩後輩達に囲まれて楽しい日々を送っています。一歩踏み出して良かった、心から思っています。

幾つかの区会でも起きていた現象が昭和美漁会にも起きています。それは、

- ・入会率の低下、
- ・行事参加率の低迷

と言った点で、大変気になるところです。

そこで、如何にしたら多くの鯨城学園卒業生が区会に入会してもらえるか、地域ミーティン

グの実施方法等にも工夫を凝らして昭和美漁会の理解を深めてもらいます。合わせて入会者の受け入れ態勢も見直しを図ります。

また、多くの会員の皆様が行事等に参加しやすい環境を作り、会員同士の触れ合いができ、健康の維持をも図って貰えるようにします。そのための施策の一つとしてホームページを活用して「情報の共有化」を推進します。この事を課題として捉え活動してまいります。

私はこの区会を通してより多くの方々と「和」を育み、人の「輪」を広げ、この会を通して更に大きな「環」になるように皆様と一緒に活動し、健康の維持を図りたいと考えております。そして長く長くお付き合いをさせて戴ければと願っております。

「明るく、楽しく、前向きに」やりましょう。

(27期・地域)



瑞穂区 瑞穂鯨城会

ともに生きる未来のために

会長 酒 井 清 夫

タイトルは鯨城会がESDに思いを込めた河合会長の発案です!!世界大会最後の「こども会議」で採択されました抜粋を紹介します。①知識も経験もある大人が、現状や未来に伝えたいことをもっと私たちに教えて下さい。②地域の人たちともっと交流して下さい。③当たり前のことを大切にしてほしいものです。子どもができて大人ができないわけがないと思います。④大人のみなさんも、本気になって取り組んで下さい。私たちがこれから支えてくれるのは子供です。福祉の仕組みも人の手が無ければ支えられません。

瑞穂鯨城会も「わくわく祭り」を始め、子供が参加できる行事を増やしたり、新図書館の多目的室を利用して【NIE】による新聞社の考えを学び、共に学ぶ仕組みを検討します。

福祉課長の「地域で活躍するリーダーを育てるには」→下記資料を教材にして学びます。

- ①「なごやか地域福祉 2015」(74pに鯨城会の学び)「みずほっぺ 4月」
- ②「市政出前トーク」を開催し、壁を越えた最近の取り組みを聞きます。
- ③「ふれあい名古屋 4月」には、共生型サロン「ひまわり」がオープンしたこと、古民家を活用した<回想法サロン><子育て支援><畑を使った交流>の複合型で港区の「つながり・交流」の柱として実現…素晴らしいですね!!⇒見学会実施します。

*最後に瑞穂鯨城会 30年の記念計画、共生型サロン+多目的室の検討に邁進します。

新たな取り組みから

(27期・園芸)



和から輪への絆

—熱田区— 熱田鯨城会

会長 高木 治夫

熱田鯨城会は、4月10日（金）に国際会議場にて総会、そして新入会員7名の歓迎親睦会を開催しました。27年度は、会員数が念願であった3桁の100名となり、諸先輩方のご尽力により、昨年25周年記念事業の一環として統一ユニホームが揃い、30周年に向かって新たな第一歩を踏み出すにふさわしい年度となりました。

熱田鯨城会の《事業活動方針》は

- (1) 会員相互のつながりを大切に充実した生活を送るため、親睦会、見学会、機関誌等を計画・実行する。
- (2) 鯨城学園で学んだことを活かして、地域活動に参加し、その推進的存在として活躍する。
- (3) 「歴史と文化のまち」熱田区の特徴を活かした活動に取り組む。

以上の三つです。

今年度の新たな取り組みとして、昔から人々の憩いの場、心の触れ合いの場が「井戸端」での会話でした。区会では、会員相互の繋がりを更に一層深まる様、「井戸端の会」の発足です。各幹事様には負担をお掛けしますが、地域幹事毎主導で会員皆様が集い会話する場として茶話会等を設け、半年に2回・年4回以上開催し、和が地域⇒拠点へと拡がる様に努力していきます。そして、恒例の各行事（親睦会・施設見学会・中学校区担当行事・名所旧跡めぐり・生涯学習センターまつり・あったかあつた福祉フェスタ・道路清掃奉仕活動・なごやかハウス横田のボランティア等）にお互いが声を掛け合い、楽しく、元気に、そして、助け合い、全員が参加したいと思う会にしたいと考えます。

(26期・文化A)



“より魅力ある区会”を目指して

—中川区— 中川鯨城会

会長 奥村 幸英

当区会の会員数は、新卒者28名の方々の入会にも関わらず（28期生入会率、約72%）全体としては昨年度に比べて数名増に過ぎない状況にあります。理由は、健康上の問題等やむを得ない事情による退会もありますが、元気な方々の退会も多くを占める場所にありますので、運営に携わる立場としては区会活動に対して厳しい評価を受けていると理解せねばなりません。人生観・価値観は各人各様ですので不加入・退会も一つの選択肢とは思いますが、その後の楽しみ・生きがいの場として優先的に考えていただけの区会へ進化出来ればとの思いで、本年度は従来の活動・行事を継承しつつ下記の如き新たな目標を加えて活動することとしました。

- ① 期別制からブロック制へ移行し、会員相互の連携強化および活動の活発化を図る。
- ② 新設実行委員会（3実行委員会）の改善活動推進により、区会活動の円滑化、区会活

動のPR力向上を図り、会員増に繋げる。

- ③ 区会の意義・存在感をPRできる“25周年記念行事”に向けて準備活動を推進する。
- ④ 新規同好会（クラブ）の立ち上げを支援し、区会活動参加の選択肢を増やす。

ブロック制は、従来、期別委員、区会誌配送担当の皆様が中心となって役員会、会員間連絡、区会誌配送等の役割を担ってきましたが、体力の衰えや病気等を理由に退任されるケースが増えてきた結果、特に期別制の維持が困難になってきたため区内を3ブロックに分けて、卒業年次に拘らず、より多くの皆様に活躍していただくことを主な狙いとして導入することとしました。

全般的な形づくり（組織づくり）は仕上がりがつつありますので、これから先、役員、会員の皆様共々進化への努力をしていきたいと思っています。

(26期・環境)



平成27年度「活動方針」

—港区— 港鯨城会

会長 武 藤 弘

4月28日の港鯨城会の総会において、私の会長就任と平成27年度活動計画が承認されました。港鯨城会は会員数が16区中1番少なく、会員数も頭打ちになっています。それだけに、みんなが元気で楽しく参加できる1年間の鯨城会活動にしたいと思っています。

【活動状況】

港鯨城会は今年度も総会・懇親会をスタートに、3回の社会見学、3日間の作品展、忘年会、新年会を予定しています。昨年「港鯨城会便り」を毎月発行しています。それを通じて各行事への参加率向上を目指して、早めの案内、楽しさが伝わる案内をしていきます。また、在学生への呼びかけを多くして港鯨城会の楽しさをひろげていきます。

【ボランティア計画】

今年度は18回のボランティア活動を計画しています。とだがわこどもランドの春祭り、スポーツ大会、秋祭り、花植栽が中心となります。子供たちの楽しそうな顔を見ると、ありがたいの声を聴くと疲れもなくなります。社会福祉協議会から要請のありました保育園・幼稚園のクリスマス会のサンタクロース派遣、節分豆まきの赤鬼・青鬼派遣が今年度は本格化します。

鯨城会主催のクリーンキャンペーンの参加呼びかけを積極的に進めます。

【同好会】

現在4つの同好会が活動しています。同好会参加を呼びかけ、同行会活動をさらに活発にし、会員の絆を強めていきます。

(27期・健康)



こころの時代(とき)！

—南区— 南鯨城会(こなみ会)

会長 柴 山 眞 澄

むかしむかし、町内にはおじいさんとおばあさんが住んでいました。おじいさんは畑で農作業、おばあさんは駄菓子屋の店番をしては、暮らしていました。二人の傍にはお腹を空かせてはキャーキャーと言う、ちびっこたちの黄色い声が何時も聞こえた時代、これが50年前の昭和の日常風景でした。

現在は「お願いします！」と声をかけて市バスに乗り込むほとんどの方が【敬老パス】の老人です。御園座界隈のお店にも、たくさんの老人集団が出没してはお年寄りのため、大きな声が店内、路上に響き渡ります。モノが豊富な時代なのに子育ての不得手な親が増えています。

だからか？わかりませんが、最近聞かなくなったのが赤ん坊の泣き声かな？これが平成の日常風景です。同じ街なのに半世紀としてみると、周りに聞こえる声の違いが時代の変化を物語っています。

先日、教養講座で講師の先生が「リーダーは声を荒らげるのではなく、先頭に立ち無言でゴミをひろう姿が大切！」平成の子供たちが老人となり平成を思い出したとき「良き時代だった」と感じてもらえるように会員一同で「優しい思いやりのころ」を心がけて、自分達の世代の幕を下ろすまで、頑張りたいと思います。

(26期・福祉)



守山鯨城会を運営するにあたって

—守山区— 守山鯨城会

会長 中村正幸

27年度守山鯨城会は会員数271名で運営してまいります。他区と比較すれば多い会員数ではありますが、現状は大変厳しいものと認識しています。それは退会者の増と入会者の減が原因です。2年程前には300名になるのではと予測したことを思いますと、たった2年で隔世の感がします。

しかし嘆くばかりではいけません。本年度予定しております事業はボランティア活動を中心にほぼ例年と同様の内容で進めていきます。区役所、土木事務所に加え、特に社会福祉協議会からのさまざまな依頼が増えてきており、その要望に積極的に応えていきます。

一方最近では、実施する行事への参加が役員

に偏りがちで、一般会員の参加が少ないことが悩みの種となっております。秋に実施します「芋煮会」は準備を含め3日間かけておこないますが、多くの参加者に恵まれその楽しさから好評を博しております。

このことを考えますと実施する行事に何か一工夫、すなわちちょっとした企画力を発揮して楽しさと魅力を加えれば、いろんな行事の参加増が図れるのではと考えます。

とにかくマンネリ感がただよっている現状を打破して、活力と楽しさを会の運営にもたらしたいと試行錯誤しながらやっています。

(26期・国際)



一人はみんなの為に、みんなは一人の為に

—緑区— 緑鯨城会

会長 山本捷一

緑鯨城会は371名の会員を有する大所帯です。緑区は人口増加につれ、鯨城学園への緑区からの入学者も増加する一方、退会者も増えている現状、楽しく・明るく・元気な緑鯨城会を継続していくか、今年25年目を迎え先輩が築かれたこの会を任せられ、その責任の重さを感じています。

当会はボランティア委員会（社会貢献）・行事委員会・広報委員会と又、期毎で絆を結んでいる同期会をまとめる期別委員会（当会独自の連絡網）そして総務・会計とそれぞれの役割を担う活動組織です。

健康で目的のある人生！又新しく入会される

仲間との出会いを大切に「魅力ある緑鯨城会」とは、どうしたら良いかを全員で考えシニアパワー全開で、一人はみんなのために、みんなは一人のために！を目標に、お互いが近くの友人に声を掛け、誘い合って当会の行事に、社会貢献活動に参加し、楽しい時間を共有し、人生を謳歌し、学園在学中から当会に触れ合ってもらえるPR活動をしていきます。又、趣味の作品展にも緑区民も参加し、大いに盛り上がる展示会を企画していきたいと思っています。趣味を活かしたクラブ活動の推進など数多くの活動を目指して緑鯨城会は飛躍していきます。

(26期・地域)



地域社会と共存関係の構築

一名東区— 名東鯨友会

会長 奥田 忍

この度、2年の見習いを経て会長へと自動的に拝命されました。

名東鯨友会は緑区に次ぐ大所帯の会で今年度新たに28期生26名が加わり総勢321名になりました。

名古屋市への出入り口、東名、名神、名環状線上社JCTと名古屋の玄関としてふさわしい美しい道路の維持に名東中央緑道街路樹特定愛護会（打越交差点～上社JCT間両側道歩道1.2キロ）清掃、上社JCT街園、街路樹特定愛護会の花飾りボランティアが活躍しております。それに加えて“ライラックの会”老人介護施設での各種のボランティア26年にわたり徐々に訪問先を拡大し、約80名の会員の方々が極楽苑をはじめ養護施設への給茶、俳句指導、書道、洗濯物整理、カラオケ指導等の活動に従事して

います。それに会員全員で公園周辺地域道路の清掃などを実行しています。

ところが既存の老人会、町内会その他各団体との競合する場合が多々あり、気まずいことも起りうる可能性がある様になってきました。

今後、地域社会、区役所、社協、老人会、学区の会長と密接に関わりを持ち、共存、共生、共働、協力できる環境を作り、地域社会に頼られる名東鯨友会の存在をアピールしていきたい。

地域会員の年齢に伴う動けない状態が増加し、会員の減少に繋がる原因にもなっている。

そこで、養護施設ばかりではなく会員相互間の助け合い、介護、お相手等、訪問して援助ができるよう環境を模索していきたい。

(26期・陶芸)



楽しい天白こじょう会で前進

一天白区— 天白こじょう会

会長 水野 寛美

天白こじょう会は、27年度、33名の新入会員と4名の再入会員を迎え、会員282名の組織でスタートしました。今年度の活動は、「楽しい天白こじょう会」をスローガンに、1年間を頑張りたいと思っています。

活動は、天白こじょう会の目的であります「会員相互の親睦を図り、地域社会奉仕活動を推進し、地域貢献」を基本にして、昨年度までの活動内容を継続していきます。

地域ボランティア活動としては、現在の5か所の清掃活動を引き続き実施するとともに、特別養護老人ホーム等4か所の施設に訪問し、ボランティア活動をします。また、鯨城会、天白区、社会福祉協議会等が主催する行事へも積極的にボランティア参加をしていきます。

行事は、施設見学、ウォーキング、食事会、

旅行等を毎月1回以上開催し、会員の親睦を深めていきます。さらに、趣味やサークル活動を同じくする「同好会」は、現在、グラウンドゴルフクラブ、リズム体操クラブ、カラオケ同好会等8同好会がありますが、さらに、拡充を図り、会員同士の出会いの機会を増やして、これらを介して、楽しくなる風土づくりをしていきたいと思っています。

天白こじょう会のこのよき伝統を大切に引継、時代のニーズに対応し、全会員が天白こじょう会に参加して良かったと思っていただけるように、全会員の強いパワーを結集して、更に前進していきたいと思っています。

<皆さん、健康で元気で活動し、多いに老後を楽しみましょう>

(27期・環境)

鯨城会一年を振り返って

名古屋市高年大学鯨城会 26 年度会長 河 合 世輝代

鯨城会会員の皆様、日頃は鯨城会活動にご協力をいただき有り難うございます。一年を振り返ってみますと色々な出来事がありました。

26 年度には NPO 法人化の問題が引き継ぎ議案でありましたが、26 年度の代議委員会に一任され審議した結果、反対多数により白紙に戻す事になりました。

4 月には 29 期生を対象に鯨城会概要と、卒業後における鯨城会との関わり方の説明をさせていただきました。また、午後からの地域ミーティングには全区会を廻り、同じ区に住む仲間とのコミュニケーションを図り区会活動を知って頂くための協力をお願いしました。また、8 月には、11 月に開催される ESD ユネスコ世界会議の併設イベントブース出展のため市役所に出向き、市議員や担当者の方々に働きかけブースを設けることができました。開催日にはボランティア活動のパネル展示やバルーンアート、キーホルダ工房を設け、多くの市民の人達に知っていただくチャンスを頂きました。

9 月には日本で初めてとなる子供虐待防止世界会議が名古屋で開催され、虐待防止の国際学会と日本学会の合同大会が行われました。メインテーマは「子供中心の社会に向けて；過去から学び、未来に向けて行動しよう」です。この会議は世界 70 ヶ国から参加があり、鯨城会も会場運営のサポートボランティアとして担当させていただきました。当日は、皇室の秋篠宮妃紀子様、佳子様にもお会いすることが出来ました。

この様に、去年は名古屋に於いて 2 回も世界会議が開催され、私達鯨城会も積極的に参加してまいりました。

また同じくして、河村名古屋市長と「高齢者の力で名古屋のまちを元気に」というテーマで対談し、広報なごや 9 月号の表紙に掲載され、鯨城会の存在をアピールすることができました。

例年の如く堀川清掃、鶴舞公園クリーンキャンペーンも色々な意見を頂いており、検討していく時期にあるかも知れません。

会員の皆様のご意見に耳を傾け鯨城会運営に務めて参りますので、ご理解ご協力をお願い申し上げます。

学生協議会ニュース

鯨城学園よ大きくなーれ

29期学生協議会会長 石谷清和

日頃は、学生協議会行事へのご支援・ご協力、また貴重なご意見を賜り有難くお礼申し上げます。

私は改革元年の平成26年入学の29期生です。我々29期生は「条件付き継続」の判定を受け、抜本的見直しにより募集定員は対28期生200名増の760名、クラスは4クラス増の16クラス、クラブは8クラブ増の37クラブと規模は拡大する一方、先生方は減員と、増やすところは増やし減らすところは大幅に減らす大改革のスタート1年生です。

実は私個人としてはこのような大改革の真っ最中にあるとは知りませんでした。ただ募集定員が増え入学しやすくなったとの思いでした。

しかし、入学し特に学生協議会で活動させていただくことにより、これは大変な時期に身を置くことになったなと思いました。鯨城会の先輩諸氏、学生協議会の先輩方、学園先生、学生の皆さんの大変なご苦勞の結果、今の新生鯨城学園が成り立っていることを痛感しております。逆に申せば、大改革スタートの年に入学できたことにより、鯨城学園がおかれた立場やそれをチャンスと捉え前向きに、学園のため学生のため、よりよい学園にするため先輩諸氏と一緒に改善活動の一端に携わらせていただいたことは自分として勉強になり、鯨城学園とは何かを考える最高の舞台だったと感謝しております。

今年は開学30年の節目の年を迎えようとしています。新生鯨城学園の新たな30年、50年に向けてさらなる改善、例えば学園行事にもっともっと多くの一般の方々が参加していただけるような工夫、仕掛けをしてゆく等を進めなければいけないと決意を新たにしております。

鯨城会の皆さん、卒業生在校生が「鯨城学園は楽しい、入ってよかった」との熱き想いを知人、友人、一般の皆様にお伝えし、「鯨城学園に入り一緒に楽しみたい活躍したい」と思ってもらえるよう、社会・地域での活動を積極的に推し進めることが、新生鯨城学園のさらなる発展につながると確信しております。

鯨城会の皆様の貴重なご意見、ご提案を頂きながら、学生協議会委員一同全力で取り組んでまいります。

有難うございました 拝

“ボランティア活動を振り返って”

26年度社会奉仕活動委員長 原 清 隆

社会奉仕活動に関して寄稿の依頼を受けましたが、はたして投稿するに値する活動をしたのかと自問しましたが、上記の如きタイトルで一筆啓上いたします。

26年度の年間計画は、前年度の委員会から引き継ぎました実施行事に準じて行うことを基本にしました。社会奉仕活動委員会の主要な行事は、

①鶴舞公園クリーンキャンペーン：②堀川清掃大作戦：③心の絆創膏キャンペーンです。

○鶴舞公園クリーンキャンペーンについては‘従来から当公園は平素他の団体も行っておりゴミのないきれいな公園なのに何故此处をするのか’と問われています。その問いに次のように返答をします 1、名古屋市が推奨している公園である事（鯨城会は名古屋美化連盟に加盟しています）2、市のほぼ中央部に位置し全区会員が集まるのに適している事。3、適度な作業をしながら、会員相互の交流の場にもなる事。

10月4日当日は幸い好天に恵まれ、学生会様と共に1時間ほど清掃作業に汗を流しました。ご協力感謝申し上げます。

○堀川清掃大作戦は「鯨城・堀川と生活を考える会」の主導で「学生会」と我々「鯨城会」が学園のご賛同を得て行いました。実施日は11月8日の雨天予備日になり、参加人員も当初予定の6割程でしたが、環境美化に一定の効果は出し得たと思います。

○心の絆創膏キャンペーンは市障害企画課の依頼を受けて2回（26年9月、27年2月）行いました。心の傷に絆創膏をして“自らの命を自らで絶つ”悲劇を防ぎましょう。

“児童虐待”を防ぎましょう。“徘徊高齢者お帰り支援”に協力しましょう。

○26年度ボランティア活動実績状況を区会から提出願い、冊子にまとめました。27年1月～3月、それ以後については新年度の役員に委ねます。河合会長様はじめ区会長、役員、幹事、会員の皆様にお世話になり、また親しく交流出来ましたこと、厚くお礼申し上げます。

新年度の委員長、役員の方々のご活躍、ご健勝を祈念しております。



27/2/27 心の絆創膏 栄駅付近



26/10/4 鶴舞公園クリーンキャンペーン



第13回 鯨城会グラウンド・ゴルフ交歓会 成績表

平成 27 年 3 月 23 日 (月) 鶴舞公園陸上競技場 参加人数 250 名

	順位	氏名	区	2ラウンド(16ホール)			順位	氏名	区	2ラウンド(16ホール)	
				1打回数	合計打数					1打回数	合計打数
A ゾーン	優勝	中村 敏男	天白	2	35	C ゾーン	優勝	佐治 弘	千種	1	36
	準優勝	尾関 一明	天白	2	36		準優勝	水谷 俊博	中村	2	39
	3 位	野村しずよ	南	1	37		3 位	山中 金吾	港	1	39
	4 位	松村 育英	南	1	38		4 位	石川 光子	港	1	40
	5 位	福井五三六	緑	2	39		5 位	高木 伸吉	名東	0	40
B ゾーン	優勝	南波 輝子	中川	1	37	D ゾーン	優勝	久米 昌孝	千種	1	36
	準優勝	久野 秀雄	守山	1	39		準優勝	西脇恵美子	北	2	37
	3 位	坂東 文夫	北	0	39		3 位	中居 愈祝	天白	0	41
	4 位	岩成 哲夫	千種	1	41		4 位	飯田 敬三	中川	1	42
	5 位	池田 幸雄	名東	0	41		5 位	山本 捷一	緑	0	42



区会活動

一年を振り返って

26 年度区会活動委員長 加藤 純子

思いかえせば昨年 4 月から、私は鯨城会区会活動委員の皆様方と書類作りからスタートした事を思い出します。

四苦八苦しながらも区会活動委員長の私の自己流のやり方によく協力して頂いたと感謝して居ります。

グラウンド・ゴルフについては 9 月と 3 月に 2 回開催しましたが、この準備が大変で、でも大会の当日には全部忘れ自分の担当を責任をもって頑張ってくれました。

区会活動の役目にはもう一つ外に学生の為の大切な仕事があります、区会活動委員長としてこれが力不足に終わってしまった様に感じて残念でなりません。

次の委員の方々の活躍に期待をして新しい事に挑戦して頂きたいと願って居ります。



第5回 OB 文化祭

第5回 OB 文化祭を終えて

26年度行事委員長 楠 元 和 博

今回のOB文化祭は幸いに天気にも恵まれ、スタートより良い兆し。

河合会長のご挨拶に続き、威勢の良い銭太鼓クラブより文化祭の演技が始まりました。心配された早朝の観客動員数も多数の銭太鼓ファンにご参加戴くことが出来、期待以上の観客数にてスタート出来ました。

文化祭は順調に進み、最後の演技、民謡クラブにより会場の観客を巻き込んでの賑やかな歌と踊りでフィナーレを飾りました。

民謡クラブの代表による、全クラブを代表してのユーモアある閉会の挨拶、手話サークル白ゆり会の「リラックスタイムの余興」、太極拳の会場通路も利用しての演技、オカリナクラブの観客と共に楽しんだ合奏、民謡クラブの観客と共に踊った大名古屋音頭。

今回の文化祭は「舞台と観客が一体となって、楽しもうとする全クラブの努力や工夫の文化祭」であったと云えましょう！

OB文化祭の観客数は流動性がありますので把握しにくいところがありますが、本年度は受付で663名の観客数がカウントされました。

又、アンケートの集計結果では「概ね、運営、内容共、年々改善されてきている」とのご評価をいただいております。

OB文化祭の終わりに、支えてくれた学園、クラブ、鯉城会の関係者全員で舞台に集合し、達成感を感じつつ記念写真に納まりました。

第31回公開講演会

アマチンと山田昌さんのトークショー 出会いふれあい人間コンサート 『いっしょで別々』

26年度行事委員長 楠 元 和 博

今日は名古屋の皆さんに人気の高いアマチンさん、山田昌さんの公開講演会の日。

流石に人気の高さは凄く、開場とともにたくさんのご来場者の方々が会場に押しかけてこられ、予定を早めてホールへの入場を開始し、開演の時間には5階ホールはほぼ満席。

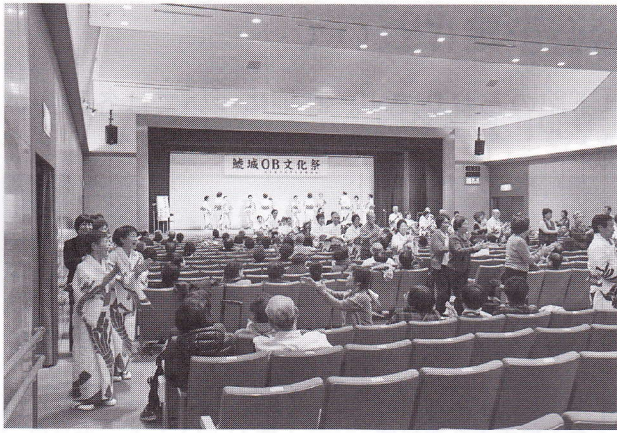
講演開始と共にお二人の息の合った軽妙なトークが立て板に水を流すように淀みなく続き、会場は終始笑いの絶えない大変楽しい講演会となりました。

話題は我々シニア世代になじみの深い話題を中心に、名古屋の話題や、演劇界の話題で観客を楽しませてくれました。

最後の質疑応答でもたくさん質問が出ました。質問の1つ、「演劇と映画ではどこが違うのでしょうか？」の質問に、アマチンさん、昌さんの回答は興味あるもので、お二人の演劇への特別な思い入れを感じさせられました。

この日のご来場者数は786名とホール収容能力一杯で、特に一般のご来場者数が240人(30%)と高い数値であり、アマチンさん達の人気の高さを物語っています。

お二人のトークショーは楽しくあっと云う間の1時間半でした。



第5回OB文化祭



第31回公開講演会

トピックス ボランティア活動

2014 ユネスコ世界会議併設イベントに鯨城会出展

26年度 ESD 実行委員長 石川 眞

鯨城会の名前や活動内容を多くの市民の方々に知っていただく為、ユネスコ世界会議に合わせ、平成26年11月8日～9日に久屋大通公園久屋広場にて鯨城会初の出展をしました。

内容は鶴舞公園、堀川清掃や、各区鯨城会のボランティア活動等を展示。当日はたくさんの方々が鯨城会活動を熱心に見ていただき、鯨城会への理解を深めていただき、今後の発展に大いに寄与できたと考えています。

開催準備期間はわずか二か月で、初の出展でしたが展示品作成や、当日対応いただいた皆様のご協力に厚く感謝申し上げます。



鯨城会のホームページについて

日頃は、鯨城会ホームページのご利用をいただき有難うございます。

現在、鯨城会ではホームページの取組みについて検討中でございます。このため、決まるまでの間、一時的にホームページを休止するなど、ご迷惑をおかけすることもあります。少しでも皆様に親しまれるホームページを目指しますので、ご理解の程よろしくお願い致します。

鯨城会 ホームページ担当

平成27年度各区会展示会予定について

区会が主催又は参加している平成27年度の展示会は下記のとおりです。詳細については各区会が発行する会誌、チラシホームページなどをご確認ください
(開催順)

区	区会名	作品展日程	会場	展示会名
名東区	名東鯨城会	平成27年5月22日(金)～24日(日)	名東区役所 講堂	名東区文化協会 「総合美術展」
中川区	中川鯨城会	平成27年7月10日(金)～11日(土)	中川区役所 講堂	中川鯨城会作品展
天白区	天白こじょう会	平成27年10月3日(土)～4日(日)	天白生涯学習センター 2階	趣味の作品展
千種区	花水木鯨城会	平成27年10月7日(水)～12日(月)	愛知県芸術文化センターB2F アトスペースX	第12回 趣味の作品展
守山区	守山鯨城会	平成27年10月14日(水)～18日(日)	名古屋市民 ギャラリー矢田	守山鯨城会 第12回 趣味の作品展
西区	西こじょう会	平成27年10月16日(金)～20日(火)	西生涯学習センター	第12回 総合作品展
瑞穂区	瑞穂鯨城会	平成27年10月20日(火)～25日(日)	名古屋市博物館	第20回趣味の作品展
東区	東鯨城会	平成27年10月23日(金)～25日(日)	名古屋市市政資料館	第11回 ふれあい作品展
緑区	緑鯨城会	平成27年10月24日(土)～25日(日)	緑区役所 2階講堂	第20回 趣味の作品展
昭和区	昭和鯨城会	平成27年10月27日(火)～29日(木)	昭和区役所6階	趣味の作品展
中区	中鯨城会	平成27年10月28日(水)～31日(土)	名古屋市市政資料館	趣味の作品展
南区	南鯨城会 (こなみ会)	平成27年10月30日(金)～31日(土)	南区役所 講堂	第15回 趣味の作品展
熱田区	熱田鯨城会	平成27年11月7日(土)～8日(日)	熱田生涯学習センター	第11回熱田生涯学習まつり 「趣味の作品展」
北区	北鯨城会	平成27年11月7日(土)～8日(日) 平成28年2月下旬	北生涯学習センター 黒川ギャラリー	北鯨城会 第21回趣味の作品展
中村区	中村鯨城会	平成27年11月18日(水)～21日(土) (予定)	地下鉄東山線 本陣駅構 内 本陣ギャラリー	中村鯨城会 作品展
港区	港鯨城会	平成27年12月4日(金)～6日(日)	名古屋港ポートビル 2階展示回廊	港鯨城会 第12回趣味の作品展

(鯨城ニュース28号には南鯨城会の日程に間違いがありました。お詫びして訂正させていただきます。)

表紙説明

<新しい街（徳重駅周辺）>

緑区民が長年、待ち望んでいた地下鉄が、2011年3月27日桜通線野並・徳重間が開通しました。駅周辺には、テラス広場やバスターミナルなどが駅開業に合わせて整備されています。

緑区役所徳重支所・名古屋市徳重図書館・名古屋緑保健所徳重分室・名古屋市地区会館緑文化小劇場・スーパー・銀行・農協等・バスも市バス10路線、名鉄バスも本数が少ないが乗り入れています。便利に成ったのは勿論、建物も斬新なデザインで利用者の心を和ませてくれています。

撮影・文 伊藤 靖子（26期・健康）

鯉城会員のボランティア活動風景



名古屋ウィメンズマラソン 平成27年3月8日

編集後記

やれやれ、すったもんだの挙句、やっと、何とか発行日に間に合わせることが出来ました。

私達、素人の広報委員が何とか、広報のモットーである読んでいただく皆さんに見やすく、分かり易い紙面となるよう頑張ったつもりですが……。

さて、今号の内容ですが、例年と特に変わりはありませんが、今回から訃報はなくなりました。また、裏表紙は今までは公開講演会のご案内でしたが、発行日と公開講演会の日がちが接近しているため周知が出来ず、今回は27年度鯉城会行事をお知らせすることにしました。

ご寄稿下さった皆様には、年度替わりのお忙しい中、原稿をお寄せ下さり、この場をかりて厚くお礼申し上げます。

広報委員 橘田 正紀、小田由美子、平澤 文夫、林 治子
ホームページ担当 中村さよ子

平成 27 年度 鯨城会 役員 & 幹事 一同



27 年度鯨城会行事

第三十二回公開講演会

「目からウロコの浮世絵ばなし」恋女房染分手綱 涼みの段

講師 名古屋市博物館 副館長 神谷 浩 氏

日時：平成 27 年 7 月 2 日 (木)
開場：12 時 30 分
開演：13 時 30 分～15 時 00 分
場所：伏見ライフプラザ 5 階 鯨城大ホール



- 9 月 28 日 (月) 第 14 回グラウンドゴルフ交換会
- 10 月 3 日 (土) 鯨城会クリーンキャンペーン (鶴舞)
- 11 月 7 日 (土) 鯨城会クリーンキャンペーン (堀川)
- 12 月 3 日 (木) 第 33 回公開講演会
- 2 月 20 日 (土) 第 6 回 OB 文化祭
- 3 月 29 日 (火) 鯨城学園 30 周年記念行事を実施予定
詳細は検討中 後日発表されます。